

会 議 録

- 1 会議の名称 令和5年度 第1回熊取町空家等対策審議会
- 2 開催日時 令和5年11月28日(火) 13時～14時
- 3 開催場所 熊取町役場 東館2階第1会議室
- 4 議題 **【案件1】** 会長の選任について
【案件2】 令和4年度熊取町空家等実態調査の結果報告
【案件3】 空家所有者へのアンケート実施と同アンケート(素案)について
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴者数 0名
- 7 審議等の概要

出席委員数 委員6名のうち5名の出席につき審議会は成立

【案件1】 会長の選任について

- ・会長には大阪工業大学特任教授の岡山敏哉委員が選任され承諾されました。

【案件2】 令和4年度熊取町空家等実態調査の結果報告

- ・事務局から説明
- ・質疑等

(委員) 平成30年度の409件と令和4年度の471件というのは、戸建て住宅の空家数ということか。

(事務局) 調査そのものは共同住宅も対象であったが1部屋でも住んでいる棟については空家としていないため、結果的には戸建て住宅のみの空家数です。

(委員) 継続空家190件と不良度判定ランクに相関関係が見られない。

(事務局) 平成30年度の空家409件について今回、追跡調査したが引き続き190件のみが空家であり、ある程度は不動産市場に出ていると推測されます。

(委員) 令和4年度調査の空家471件の中で、無道路地で建て替えが困難であったり、境界の確定が難しいなど、法律上の問題ができて
そうな場所はあるのか。

(事務局) ございます。

【案件3】空家所有者へのアンケート実施と同アンケート(素案)について

- ・事務局から説明
- ・質疑等

(委員) できるだけアンケートに回答して頂きやすいように設問を絞って
はどうか。

(事務局) 検討いたします。

(委員) 実施の際、アンケートだけを送付するのか。空家の所有者等に
意識を持ってもらうために町で実施している空き家バンクや空
家相談会などのチラシ等を同封してはどうか。

(事務局) 啓発資料の同封を考えています。

(委員) アンケートの送付と内容は非常に良いと思うが(素案)の間1
4に記載のある、建物解体後の固定資産税の減免制度というの
は全国的に増えているのか。

(事務局) どちらかと言うと逆で、建物があっても人が住んでいなければ
住宅用地では無いとみなして減免(※)を止め、不動産を流動
化させようという方が主流です。ただ(素案)に記載の様に、
建物の解体後も一定期間減免を継続し、猶予期間を設けている
間に利活用を促すという方法をとっている自治体もあります。

(※) 減免=この場合は住宅用地の特例措置で固定資産税が減額される事

【その他の意見】

(委員) 本日欠席の委員にも意見を聞いて欲しい。

(事務局) 欠席委員にも意見を頂きます。

8 審議会の情報

名称	熊取町空家等対策審議会
根拠法令等	空家等の適正な管理に関する条例
設置期間	令和元年10月1日～
所掌事項	空家等の対策に関すること
委員数	6名

9 担当課

まちづくり計画課